

Vivinex Impressのご紹介



Vivinex Impress プラットフォーム



Vivinex multiSert family 共通のプラットフォーム

- グリスニングを抑制する疎水性アクリル素材 ※1,2
- 全長、光学径、支持部デザインなどXY1と同一形状
- 4通りの操作方法を実現するmultiSertインジェクター (4-in-1 インジェクター)

※1 Glistening-free per Miyata scale; study result of the David J Apple International Laboratory for Ocular Pathology, University Hospital Heidelberg. Report on file

※2 Data on File of Study PHIV-101-SP2: Clinical Evaluation of the HOYA Vivinex IOL (2018)

HOYA Vivinex Impress 製品概要

販売名/モデル名	販売名: HOYA Vivinex アイサート モデル名: XY1-EM
光学部仕様	非球面、シャープエッジ、すり仕上げ(側面)
素材	紫外線吸収性黄色軟質アクリル樹脂 (疎水性軟質アクリル素材「Vivinex」)
支持部仕様	シボ加工(前・後面)、すり仕上げ(側面)
光学部径 / 長径	6.0 mm / 13.0 mm
度数範囲	+6.0 ~ +30.0D (0.5Dステップ)
A定数(SRK/T) *	118.8
ノズル先端サイズ	1.70 mm
インジェクター	multiSert



* A定数は参考値としてお考えください

レンズ定数を厳密に算出される場合、ご使用の装置やご経験に基づき独自のA定数を計算されることをお勧めいたします。

IOL con(<https://www.iolcon.org>)の情報より。2023年7月時点。

multiSert インジェクター 4通りの操作方法を実現する 4-in-1 インジェクター



レンズの放出方法選択



プッシュ式



スクリュー式

ノズル挿入の深さの選択

創口への負担軽減

インサートシールド不使用 角膜・強角膜切開 インサートシールド使用 角膜切開



インサートシールドを使用した場合、眼内に挿入される部分がノズル先端の細い箇所限定されるため、創口への負担軽減が期待される。

multiSert インジェクター 安定した操作を支えるインジェクター機構

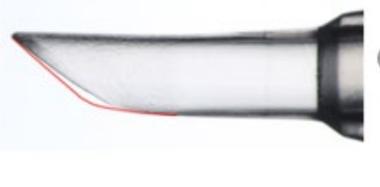
ノズル先端形状

Vivinex iSertモデル
XY1(赤線)との比較

アップビュー



サイドビュー



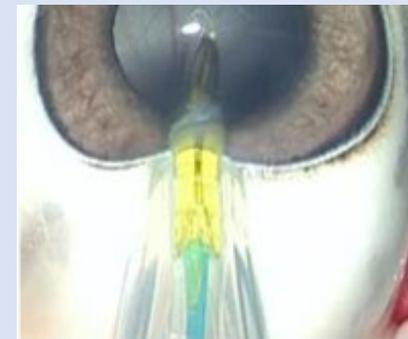
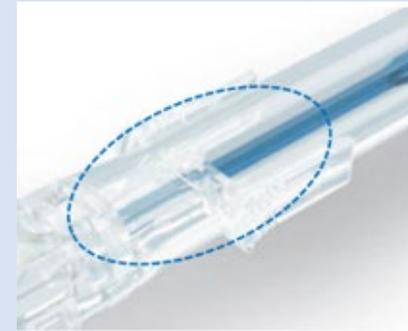
従来品と比べ、ノズルの先端をより細く、ベベルの角度をよりシャープにしたことで、スムーズな挿入を実現

暴発抑制システム



シリンジ内部に搭載したOリングにより摺動抵抗を安定させ、滑らかな挿入感と同時にIOLの暴発抑制を実現

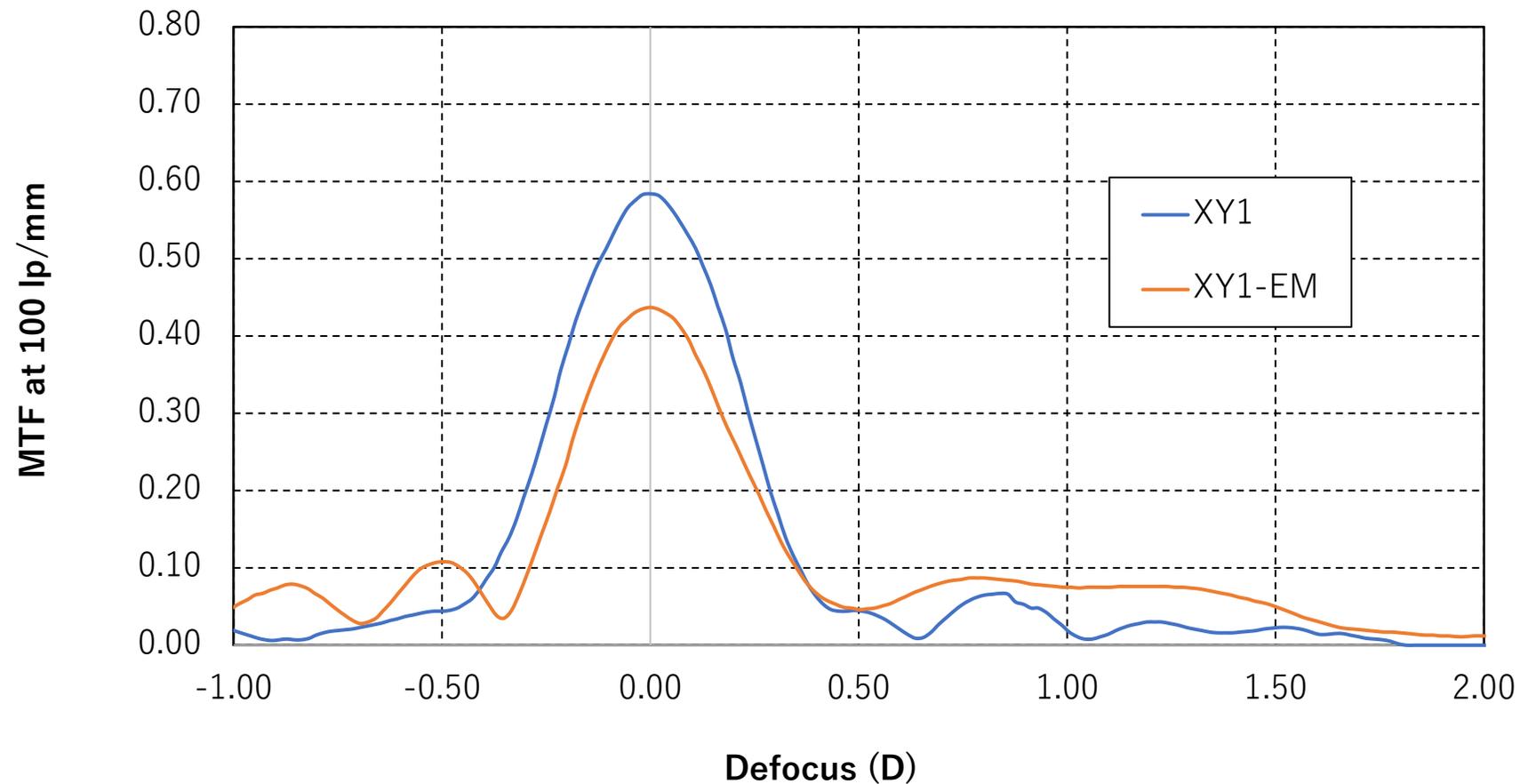
着色ロッド



IOLを押し出すロッドを黄色の補色である青色に着色したことで、前進するIOLの状態がより容易に把握できるようになった

光学特性

MTF through-focus-response 【TFR】
(模擬眼を用いた従来製品 (XY1) との比較)



瞳孔径：3.0mm、光源：546nm、角膜球面収差：0.28 μm